

# 栃木県立鹿沼華陵高等学校設置計画概要

## 1 新校の基本的枠組み

### (1) 第三期県立高等学校再編計画

- ・R9 鹿南高と鹿商工高を統合し、農業、工業、商業、家庭に関する学科を併置した未来共創型専門高校へ再編
- ・昼間定時制を併置

### (2) 校名及び命名の趣旨 「栃木県立鹿沼華陵高等学校」

- ・「華陵」は、新校所在地（花岡町）に由来し、鹿沼農商高時代から使用
- ・地域に愛される学校となることを祈念

### (3) 開校年月日 令和9（2027）年4月1日

### (4) 設置学科・募集定員

全日制	240人	農林科学科（40人）、機械・土木科（40人）、情報科学科（40人） 商業科（80人）、ライフデザイン科（40人）
定時制	40人	普通科（40人）

## 2 スクール・ミッション、スクール・ポリシー（左：全日制 右：定時制）

### (1) スクール・ミッション

地域と連携した実践的な学習活動や学科横断的な学びを通して、地域の産業を支え、未来を担う人材を育成する学校	一人一人に寄り添った教育活動を通して、自信や社会性を育み、地域を支える人材を育成する学校
--	--

### (2) スクール・ポリシーと特色ある教育活動

#### ア グラデュエーション・ポリシー

<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な他者と連携・協働し、地域産業の発展に貢献できる力を育てます。</li> <li>○職業人としての広い視野を持ち、科学的根拠に基づき課題を解決する力を育てます。</li> <li>○職業的自立を目指して、自身の生き方を主体的に考え行動する力を育てます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な知識や技能を身に付け、自ら学び続ける力を育てます。</li> <li>○主体性や協調性を高め、他者と協働して課題を解決しようとする態度を育てます。</li> <li>○ルールやマナーを尊重し、地域社会に参画しようとする態度を育てます。</li> </ul>
---	--

#### イ カリキュラム・ポリシー（丸数字は特色ある教育活動）

<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的な学習や地域連携を通して、勤労観や職業観を養うキャリア教育を実施します。</li> <li>①地域産業界等と連携した現場見学やインターシップ等の実施</li> <li>②先進企業や大学・研究機関等で活躍する有識者を講師とした特別講義等の実施</li> <li>③生徒の興味・関心に応じた他学科選択科目の開設</li> <li>○少人数での授業や実習などにより、専門性の高い実践的な教育活動を実施します。</li> <li>①各学科において類型や選択科目を設け、より専門的・実践的な授業の実施</li> <li>②実践的な課題解決能力の育成を目指した、少人数のグループによる実習や課題研究の実施</li> <li>③各学科の特色を活かした、社会や産業とつながる実践的な教育活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な学習内容の定着及び生徒の多様なニーズに応じた授業を実施します。</li> <li>①「学び直し」等、個に応じた手厚い指導が可能となる習熟度別授業や少人数授業の実施</li> <li>②生徒の興味・関心や多様な進路希望に対応する選択科目の開設</li> <li>③各種検定や資格試験等への積極的な挑戦の推奨</li> <li>○社会生活で必要となる教養や社会性を育成する学校行事を実施します。</li> <li>①リーダーシップや協働力を育む、生徒主体の学校行事や生徒会活動の実施</li> <li>②学年の枠を越えた各種活動・行事の実施</li> <li>③部活動や地域貢献活動への積極的な参加の奨励</li> </ul>
--	---

○学科を横断し、連携・協働しながら課題を解決する探究的な学びを実施します。

- ①総合的な探究の時間において、学科混成グループによる協働型学習の実施
- ②地域課題等に対して異なる専門分野の知識や視点を持ち寄り、多角的なアプローチをする探究活動の実践
- ③プレゼンテーション能力と情報発信能力を高めるための、探究成果発表会の実施

○生徒一人一人の能力や興味・関心、進路希望に応じたキャリア教育を実施します。

- ①進路ガイダンスや職業体験の実施
- ②進路希望の実現に向けた、丁寧な個別指導の実施
- ③地域の産業に携わる多様な方々を招いた進路行事の実施

### ウ アドミッション・ポリシー

- 基礎学力が身に付いており、専門的な学習に対して興味・関心を持っている生徒
- 進路実現に向けて粘り強く努力し、自己を高めることができる生徒
- 生徒会活動やスポーツ・文化芸術活動、ボランティア活動などに意欲的に取り組もうとする生徒

- 基礎的・基本的な学力を身に付け、さまざまな能力を伸ばしたいと思っている生徒
- 他者への思いやりを持ち、仲間と協力しながら高校生活に積極的に取り組もうとする生徒
- 社会や学校生活のマナーを守り、地域や社会へ貢献しようとする生徒

## 3 校歌・校章

校歌 作詞：水樹涼子氏、作曲：矢内弘子氏（設置計画参照）

校章 制作：齋藤叶望氏（鹿商工高生徒）

※校章のデザイン案は、保護者、生徒、同窓生及び教職員を対象に公募



校章

## 4 校地・校舎

全日制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿商工高の校地・校舎を主に使用</li> <li>・既存施設の内部改修を行うほか、農業・工業実習棟等を新築</li> <li>・農業実習には、鹿南高校地の農場等を使用</li> </ul>
定時制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿南高の校地・校舎を使用</li> </ul>

## 5 施設・設備

農業科・工業科実習棟（新築）	農業科実習教室	農業や林業の実験・実習等に対応する施設として整備 〔木材加工室 等〕
	工業科実習教室	工業の実験・実習等に対応する施設として整備 〔NC加工実習室、機械加工実習室 等〕
教室の改修	大教室	生徒の学習成果の発表・討論の場や、外部講師による特別授業や講演会など学年全員に対する一斉指導の場として、1学年全員が収容可能な大教室を整備
	コンピュータ室	高いコンピュータ処理性能を必要とする学習など、1人1台端末よりも高性能なコンピュータを使った高度な学習活動を効果的に行う施設として整備
教室の改修	農業科実習教室	農業の実験・実習等に対応する施設として整備 〔食品加工室〕
	家庭科実習教室	衣食住に関する知識・技術の習得等に対応する施設として整備 〔家庭経営保育室、第2調理実習室〕
	多目的ルーム	グループワークやディスカッション、プレゼンテーションなど主体的・対話的な学びの場や地域の方との交流等、多目的に利用できる場として整備